

令和8年10月●日

（あて先）福岡市長

団体の所在地 〒●●●●-●●●●
福岡市●区●●1-1-1
団体名 ●●商店街
代表者氏名 会長 ●● ●●

令和8年度 福岡市商店街イベント事業実績報告書

令和8年●月●日付、経産第●●号で交付決定通知のあった標記の補助事業を完了しましたので、福岡市商店街イベント事業補助金交付要綱第14条第1項の規定に基づき、その実績を下記の関係書類を添え報告します。

記

1 補助事業の実績

別紙1「事業実施報告書」のとおり

（2団体以上の商店街等が連携して事業に取り組んだ場合は、別紙4も提出）

2 補助事業の経費の配分

別紙2「収支決算書」のとおり

別紙3「支出表」のとおり

※ 第14条第3項の規定に基づき、消費税等仕入控除税額が実績報告時点で明らかである場合はその額を記載し減額すること。

事業実施報告書

事業の名称 申請書の内容を転記してください	●●商店街マルシェ
イベント等の実施日時	例) ●年●月●日祭り開催、●年●月●日～●年●月●日売り出し抽選会、●年●月●日広報物配布 令和8年9月5日(土)～令和8年9月6日(日)マルシェ開催
事業完了日	令和8年9月30日 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; margin-left: 20px;"> 原則イベント最終日から 3ヵ月後以内 </div>
実施場所	●●商店街■■■広場
商店街が抱える課題 申請書の内容を転記してください	近年、商店街の近隣におけるマンション建設等から、ファミリー層を中心とした若い世代が増加傾向にあるが、商店街の認知度が低く、商店街に来る人は少ない。
事業目的 申請書の内容を転記してください	近隣エリアを中心として若い世代への認知度を向上させ、商店街の来街者増加につなげる。
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・会員店舗を中心に20店舗が出店するマルシェを開催した。 ・会員以外は、認知度が高い店舗を数店舗呼んで話題性を高めるほか、自衛隊や警察、消防と連携して「はたらくるま」の展示を行い、イベントの注目度を高めたところ、行列ができるほど子どもを中心に多くの方が来場した。 ・イベント開催までの1か月間、出店者を特集した記事を掲載したことがテレビメディアに取り上げられ、イベント周知に役立った。 ・先着100名にウェルカムドリンクを配布し、イベント開始時間から多くの方が来場した。 ・最終日に抽選会を行ったところ、地域の方を中心に大きな盛り上がりがあった。
新たな工夫	今までは常連客をターゲットにした歳末大売り出しや抽選会などを実施していたが、上記事業目的を達成するため、新しいアイデアを出すべく、会員店舗の若い店主を中心にイベントを企画し、若い世代をターゲットにしたイベントを初めて実施した。
社会貢献	<ul style="list-style-type: none"> ・SDGsの一環でプラスチックの削減に挑戦するため、マルシェ会場内で販売する飲料に対して木製ストローに統一した。 ・各店舗の袋もプラスチックではなく紙を用意した。

地域への波及効果		マルシェの実施により若い世代が新たに地域に溶け込むきっかけとなり、世代間のコミュニケーションが生まれる機会を創出したところ、「次は自分も出店したい」といった若手会員店舗や、「来年は授業の一環として関わらせてほしい」といった学校関係者からの声などがあり、次につながる効果があった。
事業スケジュール		7月中旬 実行委員会開催、会員店舗へ周知、会員ではない店舗の選定・依頼 7月下旬 実行委員会開催、広報物デザイン確定・発注 8月上旬 実行委員会開催、広報物配布、SNS 発信 9月5・6日 イベント実施 9月下旬 清算処理 10月 実績報告書の提出
人員体制		・企画・準備は、会員店舗の若い店主を中心とした実行委員会メンバー9名を中心に行った。 ・運営は、実行委員会や商店街役員のみでなく、〇〇大学の学生〇名にも協力してもらった。
効果検証 効果検証の指標と検証方法は申請書の内容を転記してください	効果検証の指標	・マルシェ来場者数 1,800 人(近隣類似イベント実績値+10%)
	検証方法	当日会場で配布するチラシの枚数と、会員店舗への聞き取りにより来場者数を把握し、効果検証を行う。
	検証結果	<p>・マルシェ来場者数 約 2,000 人</p> <p>①前述のとおり、地域からの良い反応が多く、「次は自分も関わりたい」「また参加したい」といった声を多く頂いた。目的のとおり、若い世代を中心とした地域住民にアプローチできたイベントとなった。</p> <p>②来年度も参加したいといった声が多く聞かれたほか、「次は●●の企画もしてほしい」といった提案の声もあり、地域の方の生の声を聞ける良い契機となった。</p> <p>③想定よりも会員店舗の参加が少なかったが、マルシェが盛況だったことから、「来年度は自分も出店したい」といった声がいづつか聞かれ、今後に期待できる状況である。</p> <p>④想定以上の来場者であったため、各ブースでの待ち時間が長時間となったほか、遅い時間帯では売切れ等により利用できるブースが限られたため、各ブースにおける対応や仕入について、主催者として目安を示していきたい。</p>

- ①効果があったと思われること
②来街者からの声
③商店街会員さんからの声
④反省点
について記載してください。

<p>事業の継続性、今後の展望</p>	<p>参加店舗からの参加料や、協賛金をいただくことで財源を確保する。実際に、地元企業数社からご協力を頂いている。</p>
<p>自走化</p>	<p>人員面</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後〇〇大学と恒常的な協力関係を構築するため、試験的に1区画を無償で大学生に貸す代わりに、運営を協力してもらった。 ・警備面は、確保した収益の中から会員店舗である警備会社に依頼し、安全安心なマルシェ運営を今後も継続する。 <p>資金面</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マルシェの出店料を取り、運営資金に充てた。 ・今後はチラシの広告協賛などによりマルシェの運営資金を確保する。 ・毎月近隣地域の1万戸に配付する商店街だよりの広告欄を強化し、広告料収入を確保する。 ・近接する大型商業施設と連携し、マルシェの規模を大きくすることで、協賛金の規模も大きくしていく。
<p>商店街活性化</p>	<p>会員店舗へのメリット</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会員店舗については、マルシェへの出店権や出店料を優遇しており、出店した店舗はマルシェでの直接的な広報が可能となった。出店した会員の保険会社では、イベントを通じて顧客情報の取得ができ、今後の顧客増につながる可能性が高い。 ・通常時期から商店街の SNS や HP において会員店舗の PR を行っており、マルシェの実施により更なる商店街の SNS や HP の認知度向上が図られるため、各個店の情報発信強化につながる。 <p>商店街の認知度向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商店街単独の SNS・HP だけではなく、会員店舗や関係機関の情報媒体も活用することで、マルシェを通じた認知度向上が図られた。 ・今後も〇〇大学の情報プラットフォームを活用し、大学生を中心とした若い世代への情報発信力を高めていきたい。

事業収支決算書

(収入)

(単位：円)

区分	項目	予算額	決算額	差引額	備考
全 体 収 入	市補助金期待額	300,000	300,000	0	
	商店街通常会費からの繰入金	100,000	100,000	0	
	商店街特別会費	0	50,000	50,000	
	寄付金・協賛金等	250,000	200,000	▲50,000	町内会から寄付金 ○社から協賛金
	事業収入	150,000	150,000	0	○店舗の出店料 商店街出店ブースの売上げ
	借入金				
	その他の収入				
	国、県その他の関係機関等の補助金				
合計		800,000	^① 800,000	0	

(支出)

(単位：円)

区分	項目	予算額	決算額	差引額	備考
全 体 支 出	補助対象経費	750,000	750,000	0	
	補助対象外経費	50,000	^② 50,000	0	
合計		800,000	^③ 800,000	0	

市補助金は、他の収入では賄えない費用を補助するものなので、収入が支出を上回ることはありません。

市補助金交付申請額については、下記計算式が成り立つかご確認ください。

市補助金交付申請額 ≤ 合計額 - 補助金以外の収入の合計

(繰入金、商店街特別会費、寄付金・協賛金等、事業収入、借入金、その他の収入)

<上記の場合>

300,000 ≤ 800,000 - (100,000+250,000+150,000)

支出表

(支出)

経費区分		決算額（円）	補助対象とする経費（円）	内容
補助対象経費	報償費	75,000	75,000	ちんどん屋、MC（2日間）
	物品購入費	8,000	8,000	会場設営テーブル、消毒液、ゴミ袋等
		13,000	13,000	ウェルカムドリンク、氷、コップ
	広告宣伝費	200,000	250,000	チラシ・ポスター制作・印刷代
	事務費	60,000	45,000	アルバイト賃金 7,500 円/日×2日間×4人
		10,000	10,000	保険
		2,000	2,000	振込手数料
	委託料	380,000	345,000	設営
	借損料	2,000	2,000	ビールサーバーレンタル
	その他			
小計 (補助対象経費)		750,000	750,000	
補助対象外経費		50,000		景品代
合計		800,000	800,000	

- ※ 行が足りない場合は適宜追加してください。
- ※ 補助対象とする経費に計上したものは、請求書等内訳がわかる書類と領収書等支払ったことがわかる書類を添付してください。
- ※ 委託業務の一部を再委託した場合には、再委託先から委託先への請求書等内訳がわかる書類と領収書等支払ったことがわかる書類を添付してください。
- ※ 広告宣伝費において作成した印刷物等は添付してください。

【連携した団体が商店街である場合のみ記入】

連携・協力団体

(1) 連携商店街等の名
代表者肩書・氏名

(2) 連携して実施したことに対する考え・意見等
(連携実施したことによる効果、メリットなど、自由に記入)

確 認 書

令和8年10月●日

（あて先）福 岡 市 長

下記の者より提出された福岡市商店街イベント事業の事業実績報告書並びに添付の収支決算書については、領収書等の関係書類を確認の上、事実と相違ないことを確認いたしました。

記

事業実績報告書等提出団体並びに代表者氏名

団 体 名：●●商店街

代表者肩書き：会長

代表者氏名：●● ●●

確 認 者

団 体 名：●●商店街

確認者肩書き：監査

確認者氏名：□□ □□

なお、監事若しくは監査が複数存する場合は、その中から代表する1名で可。
但し、監事若しくは監査が商店街代表者と役職を兼務している場合は、その他の役職の者とする。